

取材のお願い

<報道関係者 各位>

令和8年9月3日

イノベのたまご

福島県、(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構



イノベ地域の未来を創る若者と女性起業家による ビジネスアイデアコンテスト「イノベのたまご2026」 最終審査会の開催について

福島県と(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構(福島イノベ機構)は、9月12日(土)に双葉町産業交流センターで、ビジネスアイデアコンテスト「イノベのたまご2026」の最終審査会を開催します。

「イノベのたまご」は、全国の有望なシーズをイノベ地域(※1)に呼び込むことを目的に開催しており、今年で4回目を迎えます。

今年度は、過去最多であった昨年の35件を更に大きく上回る49件の応募がありました。

是非、取材・報道いただきますようお願いいたします。

(※1) イノベ地域：いわき市、相馬市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町及び飯館村

記

- 1 **日時** 令和8年9月12日(土) 10:00~16:00 (開場 9:45)
取材受付・取材可能時間 10:00~11:50 プレゼンテーションコンテスト
14:30~15:00 表彰式
15:00~16:00 交流会

- 2 **場所** 双葉町産業交流センター(F-BICC) 大会議室
(福島県双葉郡双葉町大字中野字高田1番地1)
参加者は、発表者、審査員、関係者等でマスクミオープンです。

※ 最終審査会の様子は、後日福島イノベ機構HPに掲載します。

- 3 **主催** 福島県、(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構

- 4 **後援** 日本政策金融公庫

- 5 **内容**

(1) スケジュール (進行状況により、時間が多少前後する場合がございます。)

10:00~11:50 プレゼンテーションコンテスト

12:20~14:30 発表者は周辺施設(會澤高圧コンクリート株式会社様 福島RDM2センター/東日本大震災・原子力災害伝承館)を見学・審査員：最終審査を実施

14:30~15:00 表彰式

15:00~16:00 交流会

(2) 発表者

イノベ地域を舞台にした福島イノベ構想重点6分野(※2)を中心とするビジネスアイデアを有し、自らのアイデアに本気で取り組み、それを実現するという情熱と

意志があり、一次審査（書類審査）を通過した以下の者。

- ・東日本大震災発生時 20 歳以下の方
- ・女性起業家等（年齢不問）

（※2）重点6分野：廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙をいう。

（3）「イノベのたまご2026」発表者（五十音順）

	氏名	所属	居住地	採択テーマ
1	上原 貫太	仙台高等専門学校 情報と創造コース	宮城県	NajoshiteAI（なじょしてえーあい）
2	小 泉 綾	日本大学 工学部機械工学科	福島県	CarboRover
3	竹内 一花	福島工業高等専門学校 ビジネスコミュニケーション学科	福島県	オートモア・フクシマ
4	田 蕊	福島大学大学院 食農科学研究科	福島県	科学的ブランディングサービス「この農産物」と「選ばれる理由」を結ぶ
5	西村 知紘	仙台高等専門学校 情報と創造コース	宮城県	ドローンジャッキ
6	三宅 由珠	信州大学 繊維学部応用生物科学科	長野県	ガワダケ Project
7	矢田 吏	個人参加 ※所属名なし	東京都	木や柱に掴まることで電力消費を抑える防犯ドローン

6 各賞・特典

表彰内容	表彰数	受賞特典
最優秀賞	1名	・ビジネスアイデアの更なる向上を目的とした専門家による伴走支援。 ・次年度の Fukushima Tech Create（FTC※3）プログラム応募時の審査加点（次年度の予算成立を前提） ・福島県産品贈呈
優秀賞	1名	・ビジネスアイデアの更なる向上を目的とした専門家による伴走支援 ・福島県産品贈呈
FTC奨励賞	最大 3名	・ビジネスアイデアの更なる向上を目的とした専門家による伴走支援 ・福島県産品贈呈
FTC特別賞	1名	・アントレプレナーシップ向上のための専門家による伴走支援 ・福島県産品贈呈
敢闘賞	数名	・福島県産品贈呈
海外研修 派遣賞	2名	・派遣を希望する成績上位2名を無料ご招待 ・台湾の教育機関等でのプレゼンテーションを含めた交流を実施

（※3）FTC：イノベ地域の産業集積を図るため、優れた事業シードを発掘し、起業・創業目指す新たなプレーヤーを呼び込み、事業化に至るまで様々な支援を行う事業。

7 取材の事前連絡について

取材につきましては、次により、あらかじめメールでご連絡いただきますようお願いいたします。

(1) ご連絡先

(公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構 事業創出支援課 木村

E-mail アドレス jigyoshien@fipo.or.jp

(2) ご連絡いただく内容

ア 御社名

イ ご担当者ご所属・氏名

ウ ご担当者連絡先（電話番号、E-mail アドレス）

エ 取材人数

オ TVカメラの有無

(3) ご連絡の期限

令和8年9月11日（金）12:00

【News Release お問合せ先】

(公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構

産業集積部長 小林 正典（こばやし まさのり）

電話 024-581-6889

（当日の問い合わせ先：運営事務局（株）Wasshoi Lab ワッショイラボ 080-3292-5801）

【その他問い合わせ】

福島県商工労働部産業振興課 主幹兼副課長 廣瀬 順平

電話 024-521-7277（内線2944）